

KYOEI STEEL

証券コード: 5440

第82期 中間株主通信

2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日

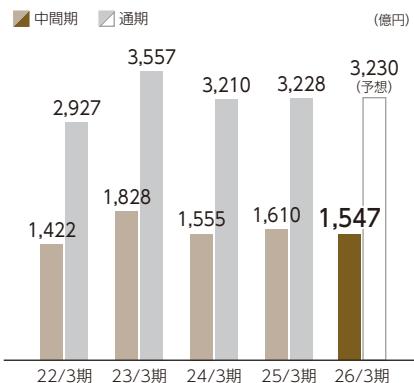
 共英製鋼株式会社

中間決算ハイライト

売上高

1,547 億円

前年同期対比 3.9% 減 ↓

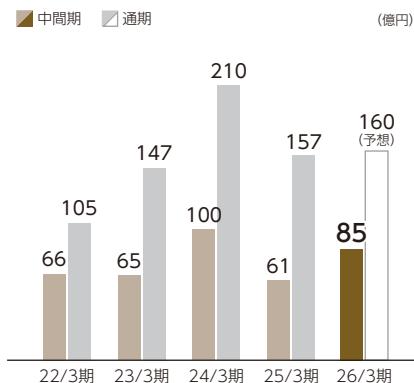


※ 22/3期より、「収益認識に関する会計基準」を適用しています。

経常利益

85 億円

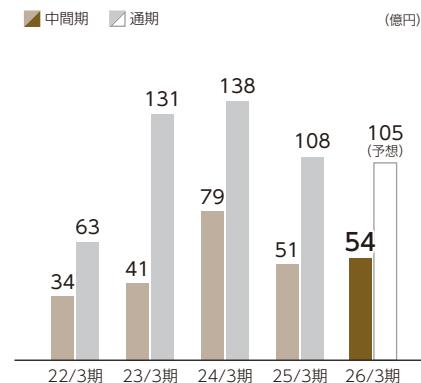
前年同期対比 38.3% 増 ↑



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

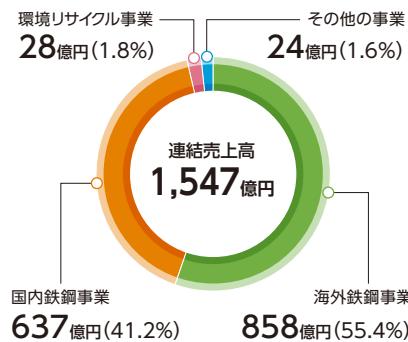
54 億円

前年同期対比 7.3% 増 ↑



セグメント別業績

■ 海外鉄鋼事業 ■ 国内鉄鋼事業
■ 環境リサイクル事業 ■ その他の事業



		前中間期		当中間期	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)
国内鉄鋼事業	売上高	72,902	63,745	△12.6	
	営業利益	7,872	6,897	△12.4	
海外鉄鋼事業	売上高	82,315	85,755	+4.2	
	営業利益	△1,590	2,601	-	
環境リサイクル事業	売上高	3,183	2,750	△13.6	
	営業利益	357	74	△79.3	
その他の事業	売上高	2,636	2,432	△7.7	
	営業利益	205	288	+40.6	
調整額	営業利益	△928	△652	-	
計	売上高	161,037	154,683	△3.9	
	営業利益	5,915	9,208	+55.7	

TOP INTERVIEW

トップインタビュー



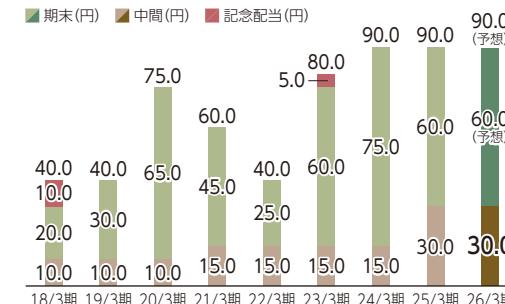
株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。第82期中間期（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の業績につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役社長 **坂本 尚吾**

当期の中間配当および期末配当予想について

当期の1株当たり中間配当につきましては、期初予想通り30円とさせていただきます。期末配当につきましても、期初予想通りの60円とし、通期で90円を予想しています。



第82期(2026年3月期)中間期の業績について

国内は苦戦も海外の大幅改善により前年同期対比減収増益

国内鉄鋼事業については、前期に続き、建設現場の人手不足や猛暑による工期の遅れなどにより需要が低調に推移し、製品出荷量は前年同期対比で4.8%減少しました。原材料である鉄スクラップの価格は弱基調で推移し17.8%下落した一方、出荷単価については

7.8%の下落に留めたため、利益の源泉となる売買価格差(製品価格と原材料価格との差額)は拡大しました。しかし数量減少と、それに伴うコスト高により、前年同期対比12.4%の減益となりました。

一方、海外鉄鋼事業は前年同期の16億円の赤字から26億円の黒字へと大幅に回復しました。ベトナムは、依然として競争環境は厳しいものの、政府主導のインフラ投資を中心に鉄鋼需要が回復したことなどにより、3拠点とも出荷量が増え、揃って黒字を計上しました。

北米については、事業環境は良好でしたが、米国拠点は設備の老朽化に起因する課題の解決に時間を要しており、前年同期対比では大幅改善ながら、低水準の業績となりました。カナダ拠点の業績は、堅調な建設需要の下で順調に推移し、米国の関税政策の影響も限定的でした。

環境リサイクル事業は、医療廃棄物処理における競合先との価格競争が続く中、処理設備の不調によるコスト増などもあり、減収減益となりました。

通期の業績予想について

国内は需要停滞で厳しいものの 中間期に続き海外がカバーし 前期対比営業増益の見通し

国内鉄鋼事業については、下期も人手不足や資材高騰の影響が続き、建設用鋼材の需要は低調に推移する見通しです。一方、原材料である鉄スクラップの価格は上期より高い水準が続くと予想され、売買価格差の縮



▲VIS社新庄延工場竣工式

小により、通期の業績は計画をやや下回る見通しです。

一方、海外鉄鋼事業は計画を上回る見通しです。ベトナムでは、引き続き堅調な鋼材需要の下、北部拠点で本格稼働を開始した新庄延ラインの立ち上げが順調に進んでおり、出荷量は増加する見込みです。南部拠点では、需要回復が遅れている住宅向けに代わり注力してきたプロジェクト案件の獲得や周辺国への製品輸出により、出荷量を確保する見通しです。北米では、米国拠点は足元の需要を確実に捕捉すべく安定操業に努め、下期は黒字回復を目指します。カナダ拠点は、引き続き堅調な業績を見込んでいます。

以上により、2026年3月期通期の業績予想については、第1四半期決算発表時に公表しました、連結売上高3,230億円、連結営業利益170億円、連結経常利益160億円、親会社株主に帰属する当期純利益105億円より変更ありません。

中期経営計画「NeXuSII 2026」の進捗について

中間地点を通過、計画達成に向けて チャレンジを継続

当社は現在、中期経営計画「NeXuSII 2026」の折り返し地点にあります。この1年半、国内外ともに厳しい環境でしたが、グループ一丸となって課題解決に取り組みました。その成果がこの中間期の決算ともいえ、世界3極体制の強さを実感しています。

まず、この中期経営計画の中で最重要課題と位置付けている海外鉄鋼事業についてです。ベトナムのベトナム・イタリー・スチール社(VIS社)では、6月に新しい

庄延ラインの稼働を開始しました。現地と国内が力を合わせ、スケジュール、予算とも計画通りに進み、7月には初出荷を行いました。ベトナムの鉄鋼需要はようやく回復してきましたが、競争環境は依然として厳しく、決して楽観できる状況ではありません。南北拠点ともに、今後も緊張感を持ち、安定的に利益を上げられる筋肉質の経営を行っていきます。

北米では、米国のビントン・スチール社が新工場建設の計画を進めており、まもなく本格的な工事が始まります。2027年の完成までは老朽化した既存の工場を引き続き操業することになりますので、日本の技術者を派遣し、操業安定化や現地社員の技術力向上に取り組んでいます。カナダのアルタ・スチール社は昨年、新製品の細物鉄筋の生産を短期間で実現し、販売量の拡大・業績の伸長に寄与しています。

国内鉄鋼事業では、エシカルスチール(医療・産業廃棄物を処理しながら生産した鉄鋼製品)ブランドの浸透を図るため、広告をはじめ周知活動を積極的に展開しています。また、関東エリアでのプレゼンス向上や、コスト意識を高く持った設備投資、CO₂排出量削減に向けた燃料転換にも取り組み、持続的な成長を目指しています。

環境リサイクル事業については、引き続きアスベストなどの難処理廃棄物処理やフロン類の処理案件の獲得に注力しつつ、今後は戦略の再構築にも取り組みたいと考えています。

成長に向けた基盤づくりとしては、グループ全体での人材育成に力を入れています。各種研修の拡充に加え、グループ内の拠点間で人員を派遣して課題解決を



図る「おむすび」というプログラムや、若手社員を数か月海外拠点に派遣する「海外トレーニー制度」など、人的資本への投資を行っています。一方、海外技術者の日本国内での研修も実施し、グローバルな技術力の底上げを図っています。

中期経営計画のタイトルとして掲げている“nexus”は、「つながり」を意味する英単語です。「グループ内をつなぐ力」、「外部とつなぐ力」、「次代へつなぐ力」を強化していくことで、成長戦略である世界3極体制をより強固なものとし、中期経営計画の目標達成と企業価値向上に向けて、全社一丸となって取り組みます。そして課題を一つ一つ確実に解決し、持続的な成長を実現してまいります。

株主の皆様には、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

持続可能な社会の一翼を担う 共英製鋼グループの資源循環型事業

当社グループは、社会で役割を終えた鉄スクラップを電気炉で溶かして、新しい鉄鋼製品に生まれ変わらせる資源循環型のものづくりを行っています。さらに、電気炉の数千度の熱を利用した医療・産業廃棄物などの無害化溶融処理や、製造過程で生まれる「スラグ」と呼ばれる副産物の再利用などの取り組みも続けてきました。事業そのものがサステナブルな共英製鋼グループ。本特集では、その資源循環型事業についてご紹介します。

自動車やビルなどの解体くずや、工場で発生した端材など、社会で役割を終えた鉄を収集します。



▲鉄スクラップ

鉄スクラップ
を収集

電気炉で
溶解

医療・産業廃棄物
などを収集・運搬・処理

注射針などの医療廃棄物や、アスベストなどの難処理廃棄物を収集・運搬・処理します。



電気炉の数千度の熱で鉄スクラップを溶解。同時に廃棄物も投入して無害化溶融処理を行います。溶かした鉄を成分調整後、ビレット(半製品)にします。



▲電気炉

副産物(スラグ)は
路盤材に再利用

スラグは鉄スクラップや廃棄物を電気炉で溶かした際、鉄以外の成分が分離して生じる副産物です。黒色の石のような見た目、道路の路盤材として再利用されます。



ビレットを圧延し、さまざまな形状の製品に仕上げます。



▲圧延の様子

廃棄物を処理しながら
鉄スクラップを鉄鋼製品に再生し、
サーキュラーエコノミーを実現

鉄筋加工・
組立

製品出荷

圧延して
製品に

完成した製品は製品倉庫に保管された後、トラックなどで出荷されます。製品の一部はエシカルスチールとして納品されます。



エシカルスチール

エシカルスチールは、資源循環型社会の実現に向けて当社が展開している独自のブランドです。詳しくは8ページをご覧ください。

ビルやマンション、
橋などに利用



▲組立の様子

設計図に基づいて鉄筋に必要な長さや形状にするために切断・曲げ・接合などの加工を行い、組み立てます。加工・組立は専門の設備を用い、高い精度が求められます。

サーキュラーエコノミーの一部を担う グループ会社

共英産業株式会社   

スラグ、コンクリート廃材の再生砕石への再資源化、鋼材、製鋼用原料の販売、鉄鋼製品の運送など、幅広く事業展開し、当社グループの資源循環型事業の多くにかかわっています。鉄筋工事を行う関東支社は、確かな技術による高い施工品質で複数の国内主要ゼネコンから優良な協力会社として表彰されるなど、お客様から高い評価を得ています。

株式会社共英メソナ 

医療・産業廃棄物の収集・運搬・処理を行う、環境リサイクル事業専門の会社です。当社グループ生産拠点の電気炉での処理につなげる重要な役割を担っています。

共英加工販売株式会社 

鉄筋コンクリート構造の柱や梁を補強し、構造物の強度と耐震性を高める重要な役割を担う「せん断補強筋」の製造・販売を主力事業としています。さらに、鉄筋の切断・曲げ加工や吊筋など、多様なニーズに対応する注文加工にも注力し、付加価値の高い製品を提供することで、建設現場の効率性向上に貢献しています。

共英マテリアル株式会社  

鉄・非鉄金属スクラップの集荷・加工処理・販売および産業廃棄物の収集運搬・中間処理を行っています。そのほか、全国のコンビニやチェーンストアの閉店・改装時の什器、廃棄された自動販売機などを、提携企業とともに処理・再資源化しています。

ベトナム北部拠点VIS社のハイフォン工場圧延ラインが完成

2025年6月、ベトナム北部拠点ベトナム・イタリー・スチール社（VIS社）のハイフォン工場圧延ラインが完成し、稼働を開始しました。

VIS社の既存の圧延工場と製鋼工場は約80km離れており、コスト面や生産効率に課題を抱えていました。今回の設備投資は製鋼工場敷地内に圧延工場を建設し、大幅なコスト削減を図るものであり、競争の激しい北部市場におけるさらなる競争力の向上が期待されます。



▲VIS社新圧延ライン

鹿島建設(株)とともに有害物質が付着した金属廃棄物の無害化・再資源化の取り組みを展開

当社と鹿島建設(株)は、鉛やアスベストなどの有害物質が付着した金属廃棄物を有効活用する取り組みを広域的に展開します。当社が電気炉で高温溶融処理して無害化、金属部分を鉄鋼製品として再生し、鹿島建設(株)が当社の製品を建設資材として活用することで、有害物質の剥離処理に伴う健康被害リスクを低減するとともに、サーキュラーエコノミーの実現に貢献します。



米国拠点 新工場^{くわ}の^{くわ}鉄入れ式を実施

2025年8月、米国拠点ビントン・スチール社（テキサス州）は新工場建設工事の鉄入れ式を実施しました。当日は地元自治体や企業関係者など約200名が出席し、現地でも大きく報道されました。

当拠点は老朽化した設備を刷新し、製鋼工場の新設と圧延工場の大幅改造を行う大規模設備投資を予定しています。これにより、大幅なコスト削減と年間生産能力の増強が実現し、競合他社に対するさらなる競争力強化が期待されます。

2027年の操業開始に向け、安全を最優先に工事を進めていきます。



▲州総務開発・観光局幹部も臨席(左)

個人投資家向け会社説明会を開催

2025年9月に実施した個人投資家向け会社説明会（主催：大和IR）にて、副社長の菅が当社グループの事業概要や強み、中期経営計画「NeXuSII 2026」について説明しました。当日の内容は、当社ウェブサイトの「投資家情報」からご覧いただけます。

https://www.kyoeisteel.co.jp/ja/ir/library/individual_ir.html



オリーブ収穫祭を開催！

2025年10月、山口事業所近郊の当社オリーブ園にて、オリーブの実の収穫祭を開催しました。当日は全国の拠点や地元の福祉施設から総勢80名が参加し、秋晴れのもと手作業での摘み取りと選別作業を行いました。収穫したオリーブの実



▲オリーブ収穫祭

はオリーブオイルに加工される予定です。今後も地域活性化に貢献できる農園づくりを続けていきます。

統合報告書2025を発刊



2025年10月、「統合報告書2025」を発刊しました。トップメッセージなどで経営陣の考えや想いをお伝えするとともに、事業戦略の背景、サステナビリティ課題への対応などについて掲載しています。ぜひご一読ください。

https://www.kyoeisteel.co.jp/ja/ir/library/annual_report.html



エシカルスチール NEWS

エシカルスチールに関するニュースをご紹介します！

山陽小野田市民病院へ「エシカルスチール」を使用した廃棄物保管庫を寄贈

山口事業所は地元の山陽小野田市民病院へ「エシカルスチール」を使用した廃棄物保管庫を寄贈し、2025年9月に寄付採納式を行いました。

当社は1988年より医療廃棄物の無害化溶融処理を行っており、同病院からも長年にわたり処理を受託しています。このたび、廃棄物保管庫が仮設であることから、エシカルスチールを使用した廃棄物保管庫を寄贈する運びとなりました。今後も地域社会への貢献およびエシカルスチールの理念訴求の取り組みを進めていきます。



▲寄贈した廃棄物保管庫

交通広告のデザインを一新！

エシカルスチールの認知拡大のため、新幹線東京駅、大阪駅、新山口駅、名古屋地下鉄栄駅、つくば駅、土浦駅に掲出している交通広告のデザインを一新しました。新しいデザインは、「社会の難題とたたかう鉄。」というキャッチコピーとエシカルスチールのロゴとともに、電炉をバックに「ウルトラマン」が登場しています。お近くにお越しの際はぜひご覧ください。



エシカルスチールとは？

医療廃棄物・産業廃棄物などを処理しながら製造した鋼材で、生産から出荷までのトレーサビリティを確保した製品です。見かけも性能も通常の製品と同じですが、社会課題を解決しながらつくりられています。



連結貸借対照表(要旨)

科目	前期末	当中間期末
	2025年3月31日現在	2025年9月30日現在
資産の部		
流動資産	211,297	198,798
固定資産	141,531	139,555
有形固定資産	109,738	108,563
無形固定資産	3,081	2,764
投資その他の資産	28,712	28,229
資産合計	352,828	338,354

連結損益計算書(要旨)

科目	前中間期	当中間期
	2024年4月 1日～ 2024年9月30日	2025年4月 1日～ 2025年9月30日
売上高	161,037	154,683
売上原価	143,551	134,328
売上総利益	17,486	20,355
販売費及び一般管理費	11,571	11,147
営業利益	5,915	9,208
営業外収益	1,729	1,340
営業外費用	1,509	2,066
経常利益	6,135	8,482
特別利益	1,407	82
特別損失	198	182
税金等調整前中間純利益	7,344	8,382
法人税等	2,283	2,434
中間純利益	5,061	5,948
非支配株主に帰属する中間純損益	△5	515
親会社株主に帰属する中間純利益	5,066	5,433

(単位:百万円)

科目	前期末	当中間期末
	2025年3月31日現在	2025年9月30日現在
負債の部		
流動負債	103,259	102,269
固定負債	40,411	27,009
負債合計	143,671	129,278
純資産の部		
株主資本	178,479	181,279
その他の包括利益累計額	24,509	21,809
非支配株主持分	6,169	5,989
純資産合計	209,157	209,076
負債・純資産合計	352,828	338,354

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科目	前中間期	当中間期
	2024年4月 1日～ 2024年9月30日	2025年4月 1日～ 2025年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	15,008	14,132
投資活動による キャッシュ・フロー	15,091	△7,495
財務活動による キャッシュ・フロー	△11,515	△10,757
現金及び現金同等物に係る 換算差額	956	△179
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	19,541	△4,298
現金及び現金同等物の 期首残高	26,094	38,052
現金及び現金同等物の 中間期末残高	45,635	33,754

(単位:百万円)

株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数 150,300,000株

発行済株式総数 44,898,730株

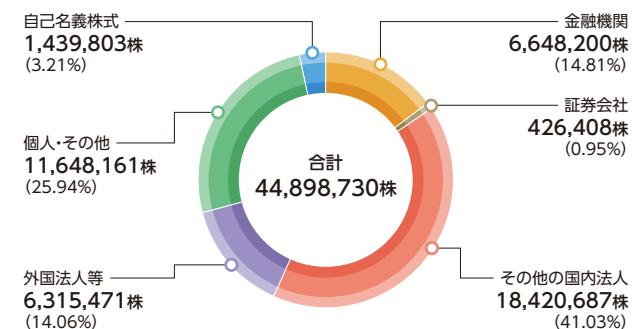
株主数 27,059名

大株主

株主名	持株数	持株比率 ^{※1} _{※2}
日本製鉄株式会社	11,592,932株	26.68%
高島 秀一郎	4,347,460	10.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,712,800	6.24
高島 成光	2,233,000	5.14
三井物産株式会社	1,470,000	3.38
合同製鐵株式会社	1,347,000	3.10
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・ エア・ウォーター株式会社退職給付信託口)	1,308,900	3.01
GOVERNMENT OF NORWAY	1,215,452	2.80
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	750,100	1.73
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・ エア・ウォーター防災株式会社退職給付信託口)	692,000	1.59

※1 持株比率は、小数第3位以下を四捨五入して表示しています。
 ※2 持株比率は、自己株式(1,439,803株)を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況 (2025年9月30日現在)



会社概要 (2025年9月30日現在)

商号 共英製鋼株式会社 (KYOEI STEEL LTD.)
 設立 1947 (昭和22) 年8月21日
 資本金 185億16百万円
 従業員数 4,057名 (連結:正社員)
 主な事業 (1) 鋼片、各種鋼材、鉄鋼製品の製造・加工・販売
 (2) 一般・産業廃棄物、医療廃棄物の収集・運搬・処分業および自動車リサイクル事業ならびに廃棄物再生資源化事業
 (3) 鉄筋・ネジ鉄筋加工と組立工事
 関係会社 共英産業(株)
 (株)共英メソナ
 共英リサイクル(株)
 共英加工販売(株)
 (株)吉年
 ビナ・キョウエイ・スチール社
 キョウエイ・スチール・ベトナム社
 ベトナム・イタリー・スチール社
 チー・バイ・インターナショナル・ポート社
 ビナ・ジャパン・エンジニアリング社
 ビントン・スチール社
 アルタ・スチール社
 中山鋼業(株) 他

役員 (2025年9月30日現在)

代表取締役会長	高島 秀一郎	常務執行役員	国丸 洋
代表取締役社長	坂本 尚吾	常務執行役員	川井 健司
取締役・副社長執行役員	菅 哲哉	常務執行役員	横山 政美
取締役・常務執行役員	北田 正宏	上席執行役員	橋本 公宣
取締役相談役	廣富 靖以	上席執行役員	川上 浩生
取締役(社外)	山尾 哲也	上席執行役員	松本 哲哉
取締役(社外)	川邊 辰也	上席執行役員	西村 周
取締役(社外)	船戸 貴美子	上席執行役員	林 進
取締役(社外)	松家 優香子	上席執行役員	岩佐 博之
常勤監査役	前田 豊治	上席執行役員	藤岡 進一
監査役(社外)	介川 康弘	上席執行役員	上道 雅丈
監査役(社外)	宗岡 徹	執行役員	中谷 進亮
監査役(社外)	竹内 洋平	執行役員	米村 泰宏
		執行役員	沢村 真人
		執行役員	増田 晶紀
		執行役員	丸山 静一
		執行役員	大北 剛
		執行役員	福西 英和
		顧問・フアウンダー・名誉会長	高島 成光

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
基準日	
定時株主総会 期末配当 中間配当を行う場合	3月31日（その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。） 3月31日 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031 (土日休日および12月31日～1月3日を除く9:00～17:00)
公告の方法	電子公告とします。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引市場	東京証券取引所プライム市場
証券コード	5440

— 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について —
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会については、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

株主優待制度について

当社は、長期にわたり当社株式を保有いただいている株主の皆様のご支援に感謝するとともに、今後ともより多くの方々の中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を設けております。

「継続保有期間1年」の認定については、毎年3月31日を基準日として、当社株主名簿に、同一株主番号で3回以上連続して100株以上の保有株式数が記載された株主様を対象とします。

保有株式数および継続保有期間に応じ、QUOカードをお贈りいたします。



保有株式数	継続保有期間	
	1年未満	1年以上
100株以上1,000株未満	1,000円分	2,000円分
1,000株以上	2,000円分	3,000円分

**株主の皆さまの
声をお聞かせください**

コエキク

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにて
ご回答ください。

<https://koekiku.jp>
アクセスキー

スマートフォンから
カメラ機能で
QRコードを読み取り

QRコードは
株式会社デジソフウェア
の登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 ☒ koekiku@pronexus.co.jp

IRメール配信
サービス
実施しています。



最新のIRニュースや適時開示情報等を、
ご登録のメールアドレスにお送りいたします。
以下のURLよりご登録手続きください。

<https://www.kyoeisteel.co.jp/ja/ir/mail.html>

共英製鋼株式会社

〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-16 アクア堂島西館18階
TEL 06(6346)5221(代表) URL <https://www.kyoeisteel.co.jp/>

